※令和４年度以降入学生用

学校番号	407

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	文法演習	2	2	Zoom English Grammar 23 Lessons

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語を話す、聞く、書く、読む、すべての技能において文法は基礎となります。文法の学習を基盤として、確かな英語力を身に着けるための科目です。
１学年での授業で学んだことを基盤に。授業では、文法を意識しながら音読や演習を行い、自分の身の回りのことを表現できるようにしてください。
また、文法を意識することで、書き手や話し手の意図を読み取れる力もつけてください。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される日常的な英文を複数文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことや社会的なことについて聞き取り、即座に理解することができる。	・日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものだけでなく、抽象的なことや社会的な内容の英文を読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 ・社会問題や抽象的なことなどについて、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	・前もって準備した上で、日常的な事柄や社会的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なことだけでなく、様々な事柄に対する自分の意見ににについても複数の文を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、様々な場面において活用できる技能を身に付けている	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、自身の知識・技能を活用して適切に表現したり、伝え合ったりしている。	クラスメイトと協力し、外国語の背景にある文化に対する理解を深めたり、相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとしたりする。 また、授業に能動的に参加する姿勢を見せている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Lesson1~ Lesson4 いろいろな文、文の形	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している b: 自己紹介について、必要な情報を聞き取っている。 c: 自己紹介について必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: be 動詞、一般動詞の現在形と過去形の意味を論理的に理解している。 b: be 動詞、一般動詞の現在形と過去形を理解し、自己紹介に関する英文の内容を理解している。 c: be 動詞、一般動詞の現在形と過去形を理解し、自己紹介に関する英文の内容を理解しようとしている。	
		話す	a: be 動詞、一般動詞の現在形と過去形の働きや論理的な使い方を理解している。 b: 自己紹介について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 自己紹介について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	
		書く	a: be 動詞、一般動詞の現在形と過去形の意味や論理的な使い方を理解している。 b: 自己紹介について、まとまりのある文章を書いている。 c: 自己紹介について、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	中間考査			
	Lesson5~ Lesson12 動詞の形、時制と相	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している b: 学校や町、好きな絵について、必要な情報を聞き取っている。 c: 学校や町、好きな絵について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 動詞の形、時制と相の意味を論理的に理解している。 b: 現動詞の形、時制と相を理解し、学校や町、好きな絵に関する英文の内容を理解している。 c: 動詞の形、時制と相を理解し、学校や町、好きな絵に関する英文の内容を理解しようとしている。	
		話す	a: 動詞の形、時制と相の働きや論理的な使い方を理解している。 b: 学校や町、好きな絵について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 学校や町、好きな絵について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	
		書く	a: 動詞の形、時制と相の意味や論理的な使い方を理解している。 b: 学校や町、好きな絵について、まとまりのある文章を書いている。 c: 学校や町、好きな絵について、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	期末考査			
	Lesson13~ Lesson20 名詞の修飾	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: 食文化や地域について、必要な情報を聞き取っている。 c: 食文化や地域について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 名詞の修飾の意味を論理的に理解している。 b: 名詞の修飾を理解し、食文化や観光地案内に関する英文の内容を理解している。 c: 名詞の修飾を理解し、食文化や観光地案内に関する英文を理解しようとしている。	
		話す	a: 名詞の修飾の働きや論理的な使い方を理解している。 b: 食文化や地域について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 食文化や地域について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	
		書く	a: 名詞の修飾の意味や論理的な使い方を理解している。 b: 食文化や地域について、まとまりのある文章を書いている。 c: 食文化や地域について、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	中間考査			
	Lesson21~ Lesson23 名詞の後置	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: メールの内容や車いす競技、科学技術製品について、必要な情報を聞き取っている。	

※令和４年度以降入学生用

	修飾、 仮定法		c: メールの内容や車いす競技、科学技術製品について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 名詞の後置修飾や仮定法の意味を論理的に理解している。 b: 名詞の後置修飾や仮定法を理解し、メールの内容や車いす競技、科学技術製品に関する英文を理解している。 c: 名詞の後置修飾や仮定法を理解し、メールの内容や車いす競技、科学技術製品に関する英文を理解しようとしている。	
		話す	a: 名詞の後置修飾や仮定法の働きや論理的な使い方を理解している。 b: メールの内容や車いす競技、科学技術製品について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: メールの内容や車いす競技、科学技術製品について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	
		書く	a: 名詞の後置修飾や仮定法の意味や論理的な使い方を理解している。 b: メールの内容や車いす競技、科学技術製品について、まとまりのある文章を書いている。 c: メールの内容や車いす競技、科学技術製品について、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	期末考査			
	Optional lesson1 ~Lesson5	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している b: 健康や国際理解について、必要な情報を聞き取っている。 c: 健康や国際理解について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 様々な品詞や構文の意味を論理的に理解している。 b: 様々な品詞や構文を理解し、健康や国際理解に関する英文を理解している。 c: 様々な品詞や構文を理解し、健康や国際理解に関する英文を理解しようとしている。	
		話す	a: 様々な品詞や構文の働きや論理的な使い方を理解している。 b: 健康や国際理解について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 健康や国際理解について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	
		書く	a: 様々な品詞や構文の意味や論理的な使い方を理解している。 b: 健康や国際理解について、まとまりのある文章を書いている。 c: 健康や国際理解について、まとまりのある文章を書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度